

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 2502

## 科目概要記入欄

|                           |   |             |                   |   |               |           |
|---------------------------|---|-------------|-------------------|---|---------------|-----------|
| 1. 開設大学                   | 安田女子大学  |             | 開催方法              | <input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学）<br><input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示）<br><input type="checkbox"/> 対面（ ）・録画 |               |           |
| 2. 科目名                    | 正式科目名   | ことばの世界 A    |                   | クラス名  |               |           |
|                           | 副題  | 日本語学—ことばのゆれ |                   | 配当年次  | 1~4年          |           |
|                           | 旧科目名  |             |                   |   |               |           |
|                           | 学問分野  | 番号          | 11                | 名称  | I 人文科学系 文化・文学 |           |
|                           | サテライトで開講される科目の科目群   |             |                   | A群  | B群            |           |
| 3. 担当教員名                  | 町 博光  |             |                   |   |               |           |
| 4. 単位数                    | 2単位   |             | 5. 開講学期           | 前期  |               |           |
| 6. 開講期間<br>曜日・時間          | 2021年 4月12日（月）～2021年 7月26日（月）※4/29(木)授業日<br>月曜日 12:30～14:00   |             |                   |   |               |           |
| 個別開講日                     | 1回目 4/12  | 2回目 4/19    | 3回目 4/26          | 4回目 4/29  | 5回目 5/10      | 6回目 5/17  |
|                           | 7回目 5/24  | 8回目 5/31    | 9回目 6/7           | 10回目 6/14   | 11回目 6/21     | 12回目 6/28 |
|                           | 13回目 7/5  | 14回目 7/12   | 15回目 7/19         | 16回目 7/26   | 試験日           | /         |
| 7. 基礎知識の有無                | ①. 「基礎知識を必要とする科目」（ ）<br>②. 「基礎知識を必要としない科目」  |             |                   |   |               |           |
| 8. 募集人数<br>（総授業定員）        | 5人<br>（ ）人  |             | 9. 定員超過時の<br>選考方法 | 書類選考  |               |           |
| 10. 科目内容・<br>授業計画         | <p>現在の日本語は共通語と地域の方言の二重言語生活であることが多い。改まった場面では共通語、家族や友達とのくつろいだ場面では方言を使うことが一般的である。このような場面によることばのゆれの典型として、方言と共通語の使い分けについて考えていきたい。</p> <p>授業の内容は、広島県方言を対象にして、方言研究の歴史や方法を概説していく。広島県方言の特色として指摘される「ヲ格の表現」「ト抜け現象」「否定の表現」などの具体的な事象について掘り下げていく。またアクセントやイントネーションの特色など、広島県方言を様々な角度から取り上げ、その特色を理解していく。そのことを通して、方言が日本語の基底をささえる重要な言語であることを明確にしていく。</p> <p>もっとも身近な言語である方言を通して、ことばの世界の奥深さと面白さを味わってもらいたい。</p> |             |                   |   |               |           |
| 11. 試験・評価方法               | 試験  |             |                   |   |               |           |
| 12. 別途負担費用                | 特になし  |             |                   |   |               |           |
| 13. その他特記事項               | 男子受入可   |             |                   |   |               |           |
| 14. サテライト科目の<br>社会人受講について | 科目等履修生（単位付与）として受け入れ   |             |                   | 可   | 否             |           |
|                           | 聴講生（単位認定不要）として受け入れ  |             |                   | 可   | 否             |           |

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。